

「地域の主体的な取組」アンケート結果

参考資料 1

1 「地域の課題解決に向けた取組」または「地域資源を活用した取組」について、現在実施している取組

区分	解決すべき地域課題 又は 活用すべき地域資源	取組主体	取組名称	取組内容
1	都心の魅力を生かした新たなイベントの開催などのにぎわいづくり 来訪者へのもてなし活動	アリスガーデン パフォーマンス広場事業 実行委員会（NPO法人 セトラひろしま）	AH! （アリスガーデン パフォーマンス 広場事業）	アリスガーデンを活性化し、若者の居場所作りをするとともに中心部の観光拠点として盛り上げる目的で始まったイベント。かつては暴走族のたまり場であったが、安心してくつろげる場所になっている。また、ストリート・パフォーマー、広島在住のミュージシャンやアーティストによる街文化発信の拠点ともなっている。 ◎2004年4月より、基本毎月第3土曜日に開催（1・2・6月除く） また「なかちゃん音楽の輪」に協賛し、プレミアム・ライブも実施している。
	都心の魅力を生かした新たなイベントの開催などのにぎわいづくり	アリスガーデン パフォーマンス広場事業 実行委員会（NPO法人 セトラひろしま）	INDIKET （インディケット）	「インディケット」とは、インディーズとマーケットを組み合わせた新しい造語であり、自主制作作品のフリーマーケットとプロモーション・ステージがドッキングしたイベント。広島で活躍するインディーズたちを応援し、街文化を育てるためにアリスガーデンにて開催。 ◎2005年より毎年秋に実施してきたが、2019年に一旦終了予定。
	都心の魅力を生かした新たなイベントの開催などのにぎわいづくり	ゆかたできん祭実行委員会（広島市、広島商工会議所、中振連） NPO法人セトラひろしま	ゆかたできん祭	400年続く広島三大祭りの一つ『とうかさ』を応援するイベント。中央通り、シャレオ中央広場、本通り、袋町公園、東新天地公共広場など広島市中心部一帯で、市民参加踊り、ゆかたファッションショー、ハイボールガーデン、パレードなどを開催。セトラひろしまは、ボランティアおそうじ隊を任されている。 ◎2003年より毎年6月第1金・土・日
	都心の魅力を生かした新たなイベントの開催などのにぎわいづくり	えべっさん実行委員会（広島市、中振連、NPO法人セトラひろしま）	えべっさん ～笑う・広島・ えびす顔～	410年以上続く広島三大祭りの一つ『胡子大祭』を応援するイベント。中央通りを歩行者天国にして、「夜神楽」と「和太鼓競演」を実施。セトラひろしまはボランティアおそうじ隊を管理する。 ◎2002年より毎年11月18～20日のうちの1日間で開催。
都心の魅力を生かした新たなイベントの開催などのにぎわいづくり	広島ファッションウィーク実行委員会（広島市、広島商工会議所、中振連、広島パルコ）	広島ファッションウィーク	2015年に広島パルコが始めたイベント。「ファッションで広島を盛り上げる」をテーマに、中心部の大型店も協賛して開催している。目玉企画は本通りと金座街にレッドカーペットを敷いて行われるファッションショー「ファッション・ウォーク」。ライバル同士がタグを組み、公共空間を活用した新たな取り組みとして注目される。毎年10月または11月に開催。	
2	歴史と文化芸術を活用したにぎわいづくり 魅力ある歩道空間の整備	平和大通りにぎわいづくり検討会議 →NPO法人セトラひろしま	平和大通り芸術展 “Hiroshima ARTery”	「平和大通りにぎわいづくり検討会議」からの受託事業。平和大通りの緑地帯と近隣のホテルのロビーに、芸術作品を展示。平和公園と「平和の丘」構想のある比治山を結ぶ「動脈」としての平和大通りの新しい役割とエリアマネジメントを模索する社会実験。 ◎2018～2019年の2月～3月に開催。2019年で終了。
	少子高齢化・過疎化 担い手不足（伝統工芸など）	広島市立大学芸術学部	宮島ものづくり 産業復興プロジェクト	宮島の伝統工芸である宮島ろくろの技術伝承
	地域の歴史・文化の周知のための活動	（一社）広島青年会議所	広島ダンス レボリューション	戦前の郷土史があまり知られていない現状を課題として、浅野入城400年の本年を契機にダンスを通じて広く歴史を知ってもらおう事業を行った。又、今後はダンスのDVDを使って積極的に周知していきたい。
歴史と文化芸術を活用したにぎわいづくり	とうろう流し実行委員会 →NPO法人セトラひろしま	慰霊のための音楽 奉獻 “Offering of Music”	「とうろう流し実行委員会」からの受託事業。 8/6「とうろう流し」の最中に、とうろうの流れのBGMとして、広島のミュージシャンたちが結集し、インストルメンタル曲を演奏する。 ◎2011年より継続	
3	地域ぐるみの子育て支援	広島市こども未来局 →NPO法人セトラひろしま	中央公園冒険遊び場 「もとまち自遊ひろば」	「広島市こども未来局」からの受託事業。子供たちが自分たちで考えて遊ぶプレイパーク。大人は道具や材料だけを提供して見守るだけ。ボランティアの「ゆうえん隊」を結成。 ◎毎月2回、日曜日の10時～16時に開催 ◎2010年より継続。最近では他地域にも普及活動中。
	高齢者が、安全で安心して暮らせる地域社会	神崎学区社会福祉協議会 神崎学区連合町内会	神崎安心ネット	地域の高齢者を対象に、ご近所さんや友人が「きくばりさん」となって、声掛け、見守りをする。
	高齢者が、安全で安心して暮らせる地域社会	神崎学区社会福祉協議会 神崎学区連合町内会	ふれあい神崎	住民主体型生活支援訪問サービス事業 「ちょっとした日常の困りごと」を、地域団体がボランティア活動メンバーを結成し、支援する。
	高齢者が、安全で安心して暮らせる地域社会	神崎学区社会福祉協議会 神崎学区連合町内会	地域行事の実施	「さつき会」一人暮らしの高齢者の食事会 「神崎学区敬老会」、「町民運動会」、「とんど祭」
	高齢者が、安全で安心して暮らせる地域社会	神崎学区社会福祉協議会 神崎学区連合町内会	介護予防（運動） 高齢者交流サロン	介護予防（運動）－百歳体操 高齢者交流サロン－歌唱・懐メロ、運動、手芸、お食事会、相談窓口等
地域・異文化共生社会の実現につけた活動	（一社）広島青年会議所	Global Meeting & Global FES	異文化共生をうまくする為にどのような取組が必要かを在広外国人、行政、議員と異なる立場で話し合いをした。又、FESという形で様々な文化を体験できる環境を創り、その場のMeetingで話し合われたことを発表した。 互いの考えを受容し合える社会が平和な世の中を生み出す為の第一歩だと考える。	
4	都心の魅力を生かした新たなイベントの開催などのにぎわいづくり 出会いと交流の場の創出	大イノコ祭りを支える市民の会 （市民有志、町内会、商店街、市民団体、NPO法人セトラひろしま）	大イノコ祭り	広島に古くから伝わる「亥の子祭り」を復興すると共に、それを現代風にアレンジしたインスタレーション「大イノコ」を展開する。1990年に始まり6年間続いた後に途絶えたが17年ぶりに「地域商店街活性化事業・補助金」で復活！それに参加していたボランティアの若者たちが後を継いで、地域のお祭りとして定着することを目指して続けている。セトラは事務局としてバックアップ。2013年より毎年11月初めに開催。

区分	解決すべき地域課題 又は 活用すべき地域資源	取組主体	取組名称	取組内容
4	来訪者へのもてなし活動 地域の美化活動 出会いと交流の場の創出	ソーシャルガーデナー 倶楽部（NPO法人 セトラひろしま）	袋町小学校・プラザ前 のフラワーコンテナ 植栽	ボランティアで結成されている「ソーシャルガーデナー倶楽部」のメンバーと袋町小学校小学1～2年生の児童たちが、小学校と市民交流プラザ前のコンテナの花の植え替え作業を行っている。 ◎2004年より、毎年5月と11月に実施。
	来訪者へのもてなし活動 地域の美化活動 出会いと交流の場の創出	ソーシャルガーデナー 倶楽部（NPO法人 セトラひろしま）	平和大通りの サークル花壇管理	「ソーシャルガーデナー倶楽部」のメンバーで、平和大通りのサークル花壇（広島クリスタルプラザ前）を管理している。
	来訪者へのもてなし活動 地域の美化活動 出会いと交流の場の創出	地域環境プロジェクト （NPO法人セトラ ひろしま）	袋町公園の美化 活動	セトラひろしまの理事・本山氏を中心とするボランティア・グループが毎週木曜日の午前中に、袋町公園の清掃と植栽の管理を続けている。 2004年より600回以上継続実施している。
	来訪者へのもてなし活動 地域の美化活動	グリーンプロジェクト （NPO法人セトラ ひろしま）	アリスガーデンの美 化活動	セトラひろしまの理事・尾崎氏を中心とするボランティアが毎週木曜日の午前中に、アリスガーデンの清掃と植栽の管理を続けている。 2004年頃より継続。
	少子高齢化・過疎化 担い手不足（伝統工芸など）	広島市立大学	地域課題演習	大学の授業で、地域（広島広域都市圏）の課題や魅力を知ることが目的とした現場学習を行っている。
5	防災意識の向上	広瀬地区自主防災会 連合会	広瀬地区防災訓練	年に一回、8町内会の方々に参加してもらい開催している ○濃煙テント・水消火器体験 ○平成30年7月豪雨に関するDVD視聴 ○AED取扱、簡易トイレ・ベッド作成

2 「地域の課題解決に向けた取組」または「地域資源を活用した取組」について、具体的に検討している取組

区分	解決すべき地域課題 又は 活用すべき地域資源	取組主体	取組名称	取組内容
1	大きなエリアマネジメントによる、公有財産等を有効活用した新たなにぎわいの拠点づくり 魅力ある歩道空間の整備	紙屋町・八丁堀 エリアマネジ メント実践勉強会	相生通りにおける 公共空間活用社会 実験	相生通りのバスペイパー箇所と駐車場、ビルの有効空地などを活用してオープン・カフェ空間を創出し、相生通りの活用法と将来像を、市民とビル・オーナーに見てもらおうこと によって、エリアマネジメント事業を前進させるのが狙い。
5	災害に強いまちづくり	広瀬地区自主防災 会連合会	「わがまち防災 マップ」作成	○広瀬地区「わがまち防災マップ」の作成に今後取り組んでいく ○防災備蓄倉庫の設置場所の再検討をしたい

3 「地域の課題解決に向けた取組」または「地域資源を活用した取組」について、今後検討したい取組

区分	解決すべき地域課題 又は 活用すべき地域資源	取組主体	取組名称	取組内容
1	多くの人が集い交流するイベントの開催により、都心のにぎわいを創出する。	中振連、NPO法人セトラひろしま	旧市民球場跡地を 活用したイベント	旧市民球場跡地に、屋根付きの大広場やステージ付きの小広場などが整備されたあかつきには、行政機関と近隣の商業施設や市民団体などと協働して、新しいユニークな祭りやイベントを創造したい。
4	公園等を活用した小さなエリアマネジメントによる地域コミュニティの活性化と財源の確保 魅力ある歩道空間の整備	並木通り、うらぶ くる商店街、ア リスガーデン事業化 検討委員会	道路や公園などの 公共空間を 活用したイベント	並木通り、うらぶくる商店街、アリスガーデン一帯のエリアマネジメントを進め、歩道上でのオープン・カフェや「トランク・マーケット」の並木通りへの拡大、「大イノコ祭り」とのコラボなどを検討したい。

4 こんな取組があると良いと考えられること

区分	解決すべき地域課題 又は 活用すべき地域資源	取組主体	取組内容
1	紙屋町・八丁堀・広島駅周辺	まちづくり団体 （エリアマネジ メント団体）	・川の駅と平和公園、中央公園などを結ぶ定期航路の運航 ・ドリミネーションの拡大（広島駅～紙屋町・八丁堀）
	都心の再生	まちづくり団体 （エリアマネジ メント団体）	・まちづくりのルール化（ガイドラインの作成） ・再開発に伴う高質な歩行者空間、広場等の整備
3	真面目に暮らす人が損をしないような社会づくり		危なくて子どもを公園で遊ばせることが出来ない、違法駐輪・駐車の手でリスクが増える、ごく少数の権利を保全するために犠牲になること、などをなくすための取組。
	高齢者が、安心して暮らせる地域社会	行政機関	介護予防（運動）－高齢者が身近な場所で、手軽に運動が出来るような環境を創る。 毎朝、公園で行う早朝ラジオ体操に100名を超える人が参加している。大方は、高齢の人たち（舟入第一公園）。公園に高齢者向けの運動遊具（器具）を設置すれば、日中でも随時、運動に通う人がいると思われる。 高齢者の健康増進、介護予防に通じる。
4	地域コミュニティの活性化	地域団体	若い担い手を増やす必要があるが、会議が多いなど、若者が発言しても認められないことも多々ある。 若い人の判断で運営を任せるなど、自分事として取り組む環境が必要です。
	町内会加入者の減少防止策	町内会 行政機関	都心は、マンションが増加しており、入居者の町内会加入促進が町内会の維持発展に必須。マンションの管理組合は、地域コミュニティ活動に係わらない（町内会への加入促進、町内会費の徴収等）。町内会加入の申し出があれば、管理会社が町内会費を管理費・修繕積立金と同じように徴収し、町内会に振り込めるシステムにする。管理会社への行政指導が必要。
5	防災に強いまちづくり		中央公園（サッカー場）の防災拠点としての具体的な設備がどのようになるのか知りたい （災害時に、電気・水道・トイレなどが使えるか、仮設住宅は建てられるのか）